

解答プリント「中学社会・地理的分野」

■確認プリント

単元:5 オセアニア州／世界の様々な地域の調査

【評価の観点】 ㊦：思考・判断・表現 ㊧：技能 ㊨：知識・理解

解答例	解説
<p>㊦ (1) グレートバリアリーフ</p> <p>㊧ (2) 観光業</p> <p>㊨ (3) マオリ</p> <p>㊦ (4) ア</p> <p>㊦ (5) ①ア ②エ</p>	<p>㊦ (1) グレートバリアリーフは、南緯 10 度から 24 度にかけて、長さ 2600 km にわたってさんごしょうが連なっている。1981 年に世界自然遺産に登録されている。</p> <p>㊧ (2) オーストラリア・ニュージーランドのほか、タヒチなどの太平洋上の島々を訪れる日本人観光客も多くなっている。</p> <p>㊨ (3) Y はニュージーランドを示している。現在、ニュージーランドの先住民であるマオリの人口は約 79 万人で、ニュージーランド国民の約 15% を占めている。メスチソは南アメリカに多いインディオと白人の混血、アボリジニはオーストラリアの先住民である。</p> <p>㊦ (4) 羊は牛に比べて降水量が少ない地域でも飼育できることから、オーストラリアでは南東部と南西部を中心に飼育されている。イの肉牛は降水量の多い北東部から北部にかけて飼育されている。</p> <p>㊦ (5) ①の石炭は東部のグレートディバイディング山脈周辺で多く産出する。②の鉄鉱石は西部のビルバラ地区を中心に産出する。石炭・鉄鉱石ともに露天掘りにより採掘されている。</p>
<p>㊦ (1) 米 80.8 (%) 小麦 29.0 (%)</p> <p>㊧ (2) イ</p> <p>㊨ (3) 帯グラフ</p> <p>㊦ (4) イ, エ</p> <p>㊨ (5) エ</p>	<p>㊦ (1) 米の生産量割合のグラフにあるすべての国がアジアに位置している。小麦の生産量割合のうち、アジアに位置するのは中国、インドのみである。ロシア・フランスはヨーロッパ、アメリカ合衆国は北アメリカに位置している。</p> <p>㊧ (2) アの数や量の大きさは棒グラフ、ウの変化の移りかわりは折れ線グラフなど、分布の様子はドットマップなどを使うとわかりやすい。</p> <p>㊨ (3) 円グラフや帯グラフは、割合の大きさを表すのに適している。</p> <p>㊦ (4) ア イタリアやアメリカ合衆国のカリフォルニアなどでも米の栽培がさかんである。 ウ 小麦は温帯の地域でも生産量が多い。 オ 地図から輸出を読み取ることはできない。</p> <p>㊨ (5) 地図に棒グラフなどを組み合わせることで、分布だけでなく、量の変化などもわかりやすく示すことができる。</p>